近畿農政局 滋賀県拠点 メールマガジン

〈令和5年2月6日(月曜日) vol.368〉

~~~~~ トピックス ~~~~~

☆ 「2022 年の農林水産物・食品の輸出実績」が公表されました

「2022年の農林水産物・食品の輸出実績」が公表されましたのでお知らせします。

主な品目の輸出実績は以下のとおりです。各品目や輸出先ごとの詳しい輸出 実績等はこちらのウェブサイトからご覧ください。

<主な品目の輸出額(2022年度1-12月累計)> (カッコ内は対前年増減比) 農林水産物・食品1兆4,148億円(+14.3%)、

うち日本酒 475 億円 (+18%)、牛肉 520 億円 (▲4%)、 米 74 億円 (+24%)、野菜・果実等 687 億円 (+21%)、 緑茶 219 億円 (+7%)

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/e_info/zisseki.html (輸出額実績) https://www.maff.go.jp/j/yusyutu_kokusai/index.html (輸出情報全般)

《新着情報》

◇ オンライン米粉料理教室が開催されます

近畿米粉食品普及推進協議会の主催、近畿農政局等の後援で、オンライン米 粉料理教室が以下の日程で開催されますのでご案内します。講師は坂本佳奈氏 (食育食文化・料理研究家、近畿米粉食品普及推進協議会副会長)です。開催 内容の詳細や参加申込方法はこちらに掲載されていますのでご覧ください。

開催日時

2月23日(木曜日・祝日)10時30分~11時30分 (ひな祭りの3色団子を作ろう)

3月4日(土曜日) 10時30分~11時30分 (ケークサレを作ろう)

定員 各回先着 20 世帯、参加費 無料(食材、調理器具等は参加者で用意) https://www.maff.go.jp/kinki/press/sinko/230206.html

◇ 農地利用効率化等支援交付金の要望調査が行われています

地域が目指すべき将来の集約化に重点を置いた農地利用の姿の実現に向けて、 経営改善に取り組む場合に必要となる農業用機械・施設等の導入を支援する、 農地利用効率化等支援交付金(令和5年度)の要望調査が行われていますので お知らせします。

この事業は市町が事業実施主体となりますので、申請書類の提出方法や提出期限については市町の担当窓口にお問い合わせください。

事業の概要やパンフレットなどがこちらに掲載されていますのでご覧ください。 https://www.maff.go.jp/j/keiei/sien/R5_nouchiriyou/index.html

◇ 「新規就農者確保緊急対策のうち女性の就農環境改善支援事業」の公募 が開始されました

令和4年度補正「新規就農者確保緊急対策のうち女性の就農環境改善支援事業」について、事業実施主体の株式会社マイファームにより公募が行われてい

ますのでお知らせします。

この事業では、

- ・女性が働きやすい環境の整備に向けた簡易な改修やリース等による施設 等の確保への支援
- ・地域の女性農業者グループの活動等支援

が行われ、応募期限は2月28日(火)正午必着とされています。この事業 に応募できる団体(地域取組主体)の要件や応募方法など、詳しくはこちらを ご覧ください。

https://myfarm.co.jp/women/kankyou/ (株式会社マイファーム)

◇ 「鳥獣被害防止オンラインセミナー」をご案内します

近畿農政局兵庫県拠点により、集落ぐるみで鳥獣被害の防止対策に参加される方々の個々の知識向上に向けて、オンラインによる「鳥獣被害防止オンラインセミナー」が3月3日(金曜日)に開催されますのでご案内します。定員は200名です。開催内容の詳細や参加申込方法はこちらに掲載されていますのでご覧ください。

https://www.maff.go.jp/kinki/press/tiiki/hyogo/230203.html

◇ 地域での食育の推進(消費・安全対策交付金)の要望調査が行われています

令和4年度補正予算の「消費・安全対策交付金のうち地域での食育の推進」の2次募集が、県を通じて行われていますのでお知らせします。

この事業の趣旨や目標、申請方法がこちらに掲載されていますのでご覧ください。なお、募集期限については県の担当窓口にお問い合わせください。

https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/torikumi/kouhukin/r4_hosei.html

◇ EU 向け輸出と EU HACCP セミナーが開催されます

ジェトロから、オンライン配信による、EU 向け輸出と EU HACCP セミナー (ウェビナー) の開催情報が届きましたのでお知らせします。開催日は2月16日 (木曜日) で、参加費は無料、定員は100名程度(先着順)です。

詳しい開催内容や参加申込方法が、こちらのジェトロのウェブサイトに掲載されていますのでご覧ください。

https://www.jetro.go.jp/events/mie/b96bb07d217be8aa.html (ジェトロ)

◇ 令和4年産米の契約・販売状況、民間在庫等の動向(令和4年12月末現在) が公表されました

農林水産省から、令和4年産米の契約・販売状況、米穀の民間在庫の推移 及び米穀販売事業者の販売数量・販売価格の動向(令和4年12月末現在) が公表されましたのでお知らせします。主な動向は以下のとおりです。詳細 についてはプレスリリースからご覧ください。

<主な動向>(かっこ内は前年同月比)

全国の集荷数量 249.9 万トン(93%)、契約数量 191.4 万トン (105%)、 販売数量 55.5 万トン(97%)、民間在庫数量 328 万トン(94%)

滋賀の集荷数量 4.79 万トン(97%)、契約数量 4.56 万トン(103%)、

販売数量 1.29 万トン(94%)、民間在庫数量 5.93 万トン(97%)

(うるち米 (醸造用玄米を含む)

米穀販売事業者販売数量 小売向け(102.0%)、中・外食等向け(100.4%)、販売計(101.3%) https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/230131.html

◇ 野菜の生育状況及び価格見通し(令和5年2月)が公表されています

大阪市中央卸売市場及び東京都中央卸売市場に出荷される野菜の価格見

通し(令和5年2月)が近畿農政局及び農林水産省から公表されていますのでお知らせします。

なお、大阪市場では、平年と比べて、だいこん、きゅうり、たまねぎの 高値傾向が見込まれ、はくさい、なす、普通トマト、ばれいしょの安値傾 向が見込まれています。詳しい情報はこちらに掲載されていますのでご覧 ください。

また、農林水産省では、野菜の消費拡大に向けてた取組やおすすめレシ ピの公開などを行っていますのでご活用ください(東京都中央卸売市場の 価格見通し情報内に掲載)。

https://www.maff.go.jp/kinki/seisan/engeitokusan/yasai/kakaku.html (大阪市中央卸売市場) https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/engei/230203.html (東京都中央卸売市場)

◇ 農作業死傷事故の発生状況(令和4年12月)が公表されています

令和4年12月の農作業死傷事故の発生状況が公表されていますのでお知らせします。昨年12月には3件の死亡事故を含む5件の農作業時の死傷事故が報告されているほか、牛との接触による死亡事故も発生していますので、特に大型家畜を扱われる作業者の方は十分ご注意ください。

12月の詳しい発生状況や今後の農作業安全のためのポイントなどがこちらに掲載されていますのでご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/jikojoho.html

◇ 地方応援隊の活動報告書が掲載されました

条件不利地域(離島・奄美群島・小笠原諸島、半島、豪雪地帯等)を 有する小規模市町村を主な対象地域として、農林水産省農村振興局の若 手を中心とした職員が国土交通省国土政策局と連携して、市町村が抱え る課題を、自治体等と連携しながら対応策を検討・実行する地方応援隊 について、令和4年度の活動報告書がウェブサイトに掲載されましたの でお知らせします。詳しくはこちらをご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/nousin/hotline/ouentai.html

経済産業省の委託事業により、「責任あるサプライチェーン等における人権尊重のためのガイドライン」に関するセミナーが以下の日程で開催されますのでご案内します。

このセミナーでは、企業活動における人権尊重の重要性、当該ガイドラインの概要や人権デュー・ディリジェンスを実装するに当たっての留意点の解説や、人権尊重の取組を行っている業界団体及び企業等による取組事例の紹介が行われます。

開催日程 広島 2 月 8 日 (水曜日) 14 時 30 分から 16 時 30 分 (予定) 大阪 2 月 10 日 (金曜日) 14 時 30 分から 16 時 30 分 (予定) 詳しい内容や参加申込方法はこちらの経済産業省のプレスリリースを ご覧ください。

https://www.meti.go.jp/press/2022/12/20221223002/20221223002.html (経済産業省)

◇ 埼玉県、茨城県、鹿児島県で高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜が確認されました

2月1日に埼玉県日高市の家きん農場(うずら約13.5万羽)で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました(今シーズン国内71例目)。

また、2月2日には茨城県かすみがうら市の家きん農場(ほろほろ鳥等約4800羽)で、2月3日には茨城県八千代町の家きん農場(採卵鶏約111万羽)及び、鹿児島県鹿屋市の家きん農場(育雛(肉用種鶏)約2.4万羽)で、同じく疑似患畜が確認されました(72、73、74例目)のでお知らせします。

農林水産省ではそれぞれ「農林水産省鳥インフルエンザ防疫対策本部」 を開催し、防疫措置等に万全を期しています。

詳しい情報についてはこちらのプレスリリース等をご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html (鳥インフルエンザ対策情報)

https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/230201.html (埼玉県での71 例目)

https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/230202_3.html (茨城県での72 例目)

https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/230203_4.html (茨城県での73 例目)

https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/230203.html (鹿児島県での74 例目)

《 新型コロナウイルス感染症関係情報 》

新型コロナウイルス感染症は、依然として新規陽性者が多数確認されています。このため、引き続き場面に応じた適切なマスクの着脱や換気などの基本的な感染対策の徹底をお願いします。

1月27日に決定された「新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけの変更等に関する対応方針について」など、新型コロナウイルス感染症対策についての最新情報はこちらのウェブサイトをご覧ください。

https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/coronavirus.html (首相官邸)

https://corona.go.jp (内閣官房 新型コロナウイルス等感染症対策推進室)

https://www.pref.shiga.lg.jp/ (滋賀県ウェブサイト)

http://www.maff.go.jp/kinki/seisaku/bousai_index.html (近畿農政局相談窓口)

◆ 農林水産省補助事業の公募情報(1月30日から2月3日分)

(2月3日)

- ・「令和5年度農林水産物・食品輸出促進対策事業のうち輸出環境整備推進 事業(施設認定等検査支援事業)の公募について」
- ・「令和5年度農林水産物・食品輸出促進対策事業のうちマーケットイン輸出ビジネス拡大支援事業(日本食・食文化普及の人材育成支援事業)の公募について」
- ・「令和5年度水産動物防疫体制整備モデル事業の公示について」
- ・「令和5年度農林水産物・食品輸出促進対策事業のうち輸出環境整備推進 事業(自治体や民間検査機関等による証明書発給等の体制強化支援事業) の公募について」
- ・「令和5年度持続的生産強化対策事業のうち養蜂等振興強化推進(全国公募事業)の公募について」
- ・「令和5年度持続的生産強化対策事業のうち養蜂等振興強化推進(地域公募事業)の公募について」
- ・「令和5年度(第1回)経営局関係補助金等に係る公募について」

(2月2日)

- ・「令和5年度農林水産物・食品輸出促進対策事業のうち輸出環境整備推進 事業(畜水産モニタリング検査支援事業)の公募について」
- ・「令和5年度農林水産物・食品輸出促進対策事業のうち輸出環境整備推進 事業(輸出先国の規制に対応した加工食品等製造等支援事業)の公募について」
- ・「令和5年度農林水産物・食品輸出促進対策事業のうち輸出環境整備推進 事業(国際的認証資格取得等支援事業)の公募について」

- ・「令和5年度農林水産物・食品輸出促進対策事業のうち輸出環境整備推進事業(HACCP 認定加速化支援事業)の公募について」
- ・「令和5年度動物用医薬品対策事業の公募について」

(2月1日)

- ・「令和5年度持続的生産強化対策事業のうち畜産 GAP 拡大推進加速化に係る公募について」
- ・「令和4年度国内肥料資源利用拡大対策事業のうち国内肥料資源活用総合 支援事業の公募について(2回目)」

(1月31日)

・「令和5年度病害虫・雑草の防除対策の高度化事業の公募について」

(1月30日)

- ・「令和5年度持続的生産強化対策事業のうち学校給食用牛乳供給推進の公募について」
- ・「鳥獣被害防止総合対策交付金(鳥獣被害防止対策促進支援事業のうち ジビエ広域搬入モデル実証支援事業 及び ジビエレストラン拡大事業) の公募について」
- ・「令和5年度持続的生産強化対策事業のうちジャパンフラワー強化プロジェクト推進の公募について」

詳しい内容はこちらのウェブサイトからご覧ください。 https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/index.html

◆ 審議会・検討会等の開催情報 (カッコ内の日付は開催日)

【食料・農業・農村政策審議会 基本法検証部会情報】

・食料・農業・農村政策審議会基本法検証部会(第9回)

議題:食料・農業・農村基本法の検証・見直し検討について

https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo01/230203.html

これまで開催された検証部会の資料や議事概要等はこちらからご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/council/seisaku/kensho/index.html

【その他の審議会・検討会等の開催情報】

・「令和4年度鳥獣対策優良活動表彰式」及び「第10回全国鳥獣被害対策サミット」 (2月17日(金曜日))

内容:令和4年度鳥獣対策優良活動表彰式、第10回全国鳥獣被害対策サミット https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/tyozyu/230131.html

・「みどりの食料システム戦略に関する食品スーパー・卸と生産者との意見交換会」 (2月15日(水曜日))※再掲

内容:「環境に配慮した農産物の取引と求める農産物についての現状と課題」を テーマとした参加食品スーパー等からのプレゼンテーション及び意見交換会 近畿農政局主催。オンライン開催。

2部構成 第1部13時から15時まで、第2部15時半から17時半まで。

※参加生産者(農業者団体含む)を募集中(申込期限 2月10日(金曜日)まで)。 参加予定の食品スーパー・卸等の事業者名や参加申込方法などはこちら。

https://www.maff.go.jp/kinki/press/keiei/syokuhinkigyo/230110.html

・「フードサプライチェーンにおける脱炭素化の実践とその可視化の在り方検討会 (令和4年度第2回)」(2月9日(木曜日))

議題:フードサプライチェーンにおける脱炭素化とその可視化に向けた検討 (見える化実証事業等の進捗報告、簡易算定シート、見える化ガイド の改定)

「食かけるプライズ 2022」の表彰式・交流会」(年2月8日(水曜日))

内容:「食かけるプライズ 2022」の表彰式・交流会

https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/wasyoku/230203.html

※表彰式・交流会の様子は YouTube でライブ配信されます

https://youtube.com/live/OVauZVpcBFA?feature=share

・「令和4年度 第2回 国産材の安定供給体制の構築に向けた中央需給情報連絡協議会」(2月8日(水曜日))

議題:地区別需給情報連絡協議会からの報告 ほか

・「バイオマス産業都市認定証授与式」(2月6日(月曜日))

内容:認定証授与式 ※竜王町が選定されています

https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/bio_g/230201.html (認定証授与式) https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/bio_g/230112.html (選定結果)

・「令和4年度(第2回)「つなぐ棚田遺産」委員会(棚田地域の振興に貢献する 企業・団体等への感謝状贈呈)」(2月2日(木曜日))

議題:感謝状贈呈式について

※開催済みのものも含めて、主な会議等の開催情報としてお知らせしています。 (これまでに掲載した情報は掲載しておりません。)

URLの付記のない会議等の詳細はこちらのウェブサイトからご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/pr/event/kaigi.release.html (会議の開催情報等)

《お知らせ》

○ 農林水産省ウェブマガジン aff (あふ) の最新号をご案内します

aff (あふ) 2月号では『日本の「食料」を学ぶ』と題して、日本の食料の現状や持続可能性などについて4回に分けて特集されます。第1回の配信では「数字で学ぶ日本の食料」をタイトルに、米や野菜などのこの60年の変遷が数字を用いてとりあげられています。

aff(あふ)は毎週水曜日の配信です。是非ご覧ください。

http://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html

○ 統計公表情報(主な公表情報)

※掲載情報はありません。

《 日常的に活用できる情報 》

農林水産関係予算 みどりの食料システム戦略 食料・農業・農村基本計画 補助事業情報 MAFF アプリ登録 スマート農業・農業技術 収入保険 就農情報 農林水産物・食品の輸出 消費税軽減税率・インボイス制度 筆ポリゴン 農林水産省メールマガジン 農林水産省ソーシャルメディア 農林水産統計データ

などのリンク先はこちらからご覧ください。

https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20230113 mailmagazine.html

- ◆ 近畿農政局滋賀県拠点メールマガジンをご覧の皆様へ
 - ・当メールマガジンの送信先変更(アドレス等)はこちらへ
 - ・ご意見・ご感想・ご要望などもお待ちしています。

e-mail : kinki_mailmaga_shiga@maff.go.jp

- 「近畿農政局滋賀県拠点メールマガジン」の新規配信登録、バックナンバーはこちら http://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20210112_mail.html
- ◆ 農政に関するご相談、ご質問は地方参事官ホットライン(滋賀県拠点)へ 近畿農政局滋賀県拠点では、農業者・消費者・行政・農業団体等の関係者の皆様 から、農政に関するご相談、事業や制度へのご質問などを地方参事官ホットライン で受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

電話:077-522-4261

メール: https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/hotline_shiga2812.html

所在地:〒520-0044 滋賀県大津市京町 3-1-1 大津びわ湖合同庁舎 (6F)

近畿農政局滋賀県拠点地方参事官室

☆ 個人情報保護のため、農林水産省外の方へは bcc にて送信しております。